

# 令和2年度専門多職種連携セミナー

## ～ウイズコロナの今、地域共生社会に向けた多職種連携・多機関協働について考える～

### 開催要項

- 1 開催趣旨 富山県民福祉基本計画第二次改定版(平成30年4月)は「誰もが安心・幸せを感じる とやま型地域共生社会の構築」を目標とし、「人や地域の絆づくり《つなぐ・結ぶ・支え合う》」が目標達成のためのキャッチフレーズです。新型コロナは人々の生活に大きな影響を及ぼしました。福祉新聞6月29日号論説には「介護や保育や障害者福祉の現場は、心身の両面で寄り添い、支えることが使命の職場で`接触不可`では仕事にならない」「コロナ禍の、わずかな救いは介護、保育、福祉職が生活に必要な不可欠な職種(エッセンシャルワーカー)であることを改めて教えてくれた」(宮武剛氏)とあります。
- 本セミナーは、これからの地域福祉のさらなる推進と富山県における共生社会づくりを支える人材の育成に資するため、多職種の専門職連携と多機関協働について理解を深めていただくことを目的に開催します。
- 2 主催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 開催日時 令和2年12月4日(金) 13:30~17:00
- 4 会場 富山県総合福祉会館サンシップとやま 研修室 602-604(富山市安住町5-21)
- 5 参加対象 専門職連携と多機関の協働について理解を深めたい方(業種・職種・役職不問)
- ・福祉、医療、司法等の関係専門職  
社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士  
介護支援専門員、訪問介護員(ホームヘルパー)  
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、相談支援専門員、CSW  
医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、保育士  
MSW、栄養士、手話通訳士、児童福祉司、幼稚園教諭  
視能訓練士、義肢装具士、歯科衛生士、福祉用具専門相談員  
弁護士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、社会福祉主事、家庭支援専門相談員  
認知症ケア専門士、SSW  
民生委員・児童委員、保護司
  - ・社会福祉協議会職員
  - ・行政職員
- 6 定員 50名(要事前申込)
- 7 参加費 3,500円 (当日、お支払いいただきます。)
- 8 講師 富山県福祉カレッジ客員教授・国際医療福祉大学大学院教授 白澤 政和 氏
- 9 プログラム(予定)
- 12:50~13:20 受付
- 13:30 開会
- 【第1部：実践報告】
- 13:40~14:10 報告①【若者支援の連携】  
若者生きづらさ寄りそいネットワーク協議会 立瀬 剛志 氏

14:10～14:40 報告②【コロナ超克の福祉・医療等連携】  
とやま安心介護ネットワーク副代表 平田 洋介 氏

14:40～15:10 報告③【障害者支援の連携】  
砺波圏域障害者基幹相談支援センター相談支援専門員 松井 貞樹 氏

15:10～15:20 (休憩)

【第2部：総括講演】

15:20～16:50 「地域共生社会に向けた多職種連携・多機関協働の課題と展望」  
富山県福祉カレッジ客員教授、国際医療福祉大学大学院教授 白澤 政和 氏

17:00 閉会

10 申込方法等 別紙申込書により、12月1日(火)までにFAXでお申込みください。  
申込順に参加決定通知書を送付します。

11 その他 感染状況等による開催変更はホームページに掲載するとともに連絡します。  
本セミナーでは参加者名簿を配布いたします。

《問合せ先》 富山県社会福祉協議会富山県福祉カレッジ教務課 田村  
TEL : 076-432-6513 FAX : 076-432-6516